

NEWS RELEASE

「上村淳之 展 ～命の声を識る～」を開催します。 日本画の真髓を追い求めて来た“花鳥画家”上村淳之の所蔵名品展

近鉄グループの文化事業である「松伯美術館」では、2020年12月5日（土）から2021年2月21日（日）まで、展覧会「上村淳之 展 ～命の声を識る～」を開催します。

自然から学び教えられ、胸中に生命力あふれる世界を体現させる事で、生きものたちの確かな世界を捉える…。そのような画家の矜持を貫く上村淳之は、日本画の在り方が問われる昨今、遙かなる時代から育まれて来た“日本独自”の「簡潔の美」「装飾の美」を追求し、日本画のあるべき姿を後世に伝えています。

本展では、今年秋の叙勲で『旭日中綬章』を受章した上村淳之（文化功労者、日本芸術院会員）の代表作 約50点を、当館所蔵品から厳選し、日本の美を紹介します。

“花鳥画家”上村淳之の絵画表現から、美を感じられて初めて“識る”世界をご堪能下さい。
詳細は別紙のとおりです。



上村淳之「初めての冬」平成5年(1993)

親狐は次のシーズンに向けて、子どもたちに厳しく独立を促します。本図では親から離れて巣立ち、厳しい冬を過ごす若狐を描いています。精悍さの中にまだ残る幼さと、力強く未踏の世界へと踏み入れる姿が印象的です。関東の大学進学のため家を離れる息子を思って描いた作品であり、大きく羽ばたいてほしいという願いが込められています。親から子へ、厳しくも暖かい愛情が窺える作品です。



上村淳之「月汀」平成10年(1998)

別紙

1. 名 称 上村淳之 展「命の声を識る」
2. 開催期間 2020年12月5日(土)～2021年2月21日(日)
[年末年始：12月28日(月)～2021年1月4日(月)は休館]
3. 主 催 公益財団法人 松伯美術館
4. 会 場 松伯美術館
5. 休 館 日 月曜日(但し、1月11日(月・祝)は開館し、1月12日(火)が休館。)
年末年始(12月28日(月)～2021年1月4日(月))
6. 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
7. 入 館 料 大人(高校生・大学生を含む)：820円、小学生・中学生：410円
* 20名以上は団体割引1割引
* 障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引
8. 展示作品数 約50点(素描、下絵を含む)
9. 主な展示作品 ●上村淳之 「初めての冬」、「月汀」、「憩」、「四季花鳥図」、「鶺鴒」(以上 添付写真 参照)
「白鷹」平成11年(1999)、「尾長」平成13年(2001) ほか
* 出品作品は、都合により変更する場合があります。
* ほかに、上村松園の本画3点も展示します。



上村淳之「四季花鳥図」平成13年(2001)



上村淳之「鶺鴒」平成5年(1993)



上村淳之「憩」平成15年(2003)

以 上

参考

新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のために

松柏美術館では、以下のとおり感染防止対策を講じるとともに、ご来館の皆様にも感染拡大の防止に向けたご協力をお願いしております。ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

【当館の対応】

- 展示室内は外気を取り込み換気しております。
- 受付、ミュージアムショップの各カウンターには、飛沫防止パネル等を設置しております。
- 館内に手指消毒用のアルコールを設置しております。
- お客様対応スタッフは、マスクを着用して対応しております。
- 館長による美術講演会は、当面の間中止しております。

【ご来館の皆様へのご協力のお願い】

- 発熱や風邪の症状のある方は、ご来館をお控えください。
- 館内では、「マスクの着用」にご協力ください。
- 館内では、なるべく会話はご遠慮ください。
- 手指の消毒、手洗いにご協力ください。
- 他の観覧者との距離を1m程度空けて、展示をご覧いただきますようご協力ください。